



## たじみ監督署 安全衛生だより

## 平成23年の労働災害発生状況

## ～ 機械金属関連製造業の労働災害が急増中 ～

平成23年の休業4日以上労働災害による死傷者数は、11月末現在の速報値で218人となっており、昨年同期に比べ28人の減少をみっていますが、残念ながら製造業、建設業において、それぞれ1件の死亡災害が発生しています。

主な業種別にみると、運送業について前年同時期に比べ75.0%の大幅な増加を示し、建設業においては大幅な減少を示していますが、昨年9月の台風15号における復旧工事が発注されたことによる災害の増加も懸念され、これらの状況を鑑み、運送業及び建設業の関係団体に対し労働災害防止の徹底を文書要請したところです。

また、本年度も年末年始無災害運動が

「**声出して ゆるむ気持ちのネジしめて 年末年始も無災害**」

を標語として、12月15日から1月15日まで実施されています。

この時期は、何かと繁忙な時期であり、職場が一斉に操業を開始する際など通常では行わない非常作業等が多くなることから、「安全最優先」の考え方を基本に、経営トップの強いリーダーシップのもと、日常的な小集団活動の活性化やリスクアセスメントの強化により、職場で発生する諸課題を主体的に発見し、解決する力である「現場力」の強化を図りましょう。

	平成23年	平成22年	対前年 増減数	対前年 増減率	構成比	(参考) 平成21年
全産業	218 (2)	246 (6)	-28	-11.4%	100%	204 (3)
製造業	81 (1)	81 (2)			37.2%	75 (1)
うちパルプ・紙等	2	7 (1)	-5	-71.4%	0.9%	7
うち窯業土石	26 (1)	30	-4	-13.3%	11.9%	32 (1)
うち機械金属	27	19 (1)	8	42.1%	12.4%	19
建設業	17 (1)	36 (3)	-19	-52.8%	7.8%	20
運輸業	28	16	12	75.0%	12.8%	23 (1)
卸・小売業	17	24	-7	-29.2%	7.8%	29
通信業	10	14 (1)	-4	-28.6%	4.6%	4
ゴルフ場	17	24	-7	-29.2%	7.8%	23 (1)
上記以外	48	51	-3	-5.9%	22.0%	30

本統計は、平成23年11月末日までに労働者死傷病報告により報告のあった休業4日以上死傷災害を集計したもので、カッコ内の数は死亡災害を内数で示したものです。

構成比は小数第2位を四捨五入しているため、各業種の合計が100%にならない場合があります。